

# 桐朋中・高等学校 部活動に係る活動方針

## 1. 部活動の方針

中学、高校のクラブ活動は、特定分野の能力、技量を向上させるということのみならず、自主的精神を養い、公共心や責任感を身につけるためにも大切な機会である。

本校では、必ずしも全員にクラブ活動を義務づけているわけではないが、基本的には自分に合ったクラブ活動に参加して勉学との両立をはかりながら、それを全うしてくれることを生徒に期待する。

## 2. 合理的・効果的・効率的で安全な活動の推進

・生徒のバランスのとれた成長の確保の観点から休養を適切に取ることが必要であること、また過度な練習が心身に負担を与えることを正しく理解し、生徒が生涯を通じてスポーツや文化的活動に親しむ基礎を培うことができるよう適切な指導を行う。

・科学的な知見を踏まえて、短時間で効果が得られる指導を行う。

・気象状況・活動場所の環境・生徒の発達段階などを考慮し、熱中症事故の防止に努める。

・校内に設置された落雷探知機サンダーメーターの警報にしたがい、落雷事故の防止に努める。

・言葉の暴力を含む体罰の根絶を徹底する。またパワーハラスメントによって生徒の人格や尊厳を不当に傷つけることがないように配慮する。

## 3. 適切な休養日や活動時間

〈学期中〉

学期中は週当たり2日以上休養日を設ける。

週休日に休養日を確保できなかった場合は、平日の他の日を休養日とする（授業のある月曜日～土曜日を平日とし、日曜日あるいは祝日を週休日とする）。

〈長期休業中〉

学期中に準じた休養日を設ける。

生徒が十分な休養をとることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。

〈適切な活動時間〉

1日の活動時間は、授業のある月曜日～金曜日は2時間程度、土曜日および週休日、長期休暇中等は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効果的・効果的な活動を行う。

大会・試合等で上記時間以上に活動が及ぶ場合は、途中で十分な休憩時間を設ける。

## 4. 活動計画

学校ホームページ各クラブの活動紹介を参照。